

Peace of mind for every car

安心して走れるには、ワケがある。

東豊工業

COMPANY PROFILE

これがないと車は走れない!?

ホイールバランスウェイト



安全で快適な走行をサポート

自動車が安定して走るために、欠かせない製品。それが「ホイールバランスウェイト」です。実は、タイヤやホイールは完全な正円ではなく、わずかな重量の偏り（アンバランス）が生じています。これを調整せずに走行すると、ホイールの振動がハンドルに伝わり、重大な事故につながる恐れもあります。私たちの製品は、その微細な重量差を調整し、ドライバーに安心と快適な走りを届ける「安全の要」としての役割を担っています。

世界に先駆けて「鉄」を使った製品を開発

かつては加工性に優れた「鉛」が主に使われてきました。しかし、環境への影響をいち早く見据え、世界で初めて「鉄」による製品開発と量産化に成功しました。時代の変化を先読みし、技術で応えていく。ホイールバランスウェイトのパイオニアとして、そしてトップランナーとして、私たちはこれからも飽くなき挑戦を続けていきます。

ホイールへの保持性能

世界各国の厳しい気象条件や温度変化に対応できるよう、ホイールに対する強力な保持性能を確保しています。

圧倒的な防錆性能

自動車メーカーの厳しい品質基準をクリアすることができる「サビに強い」製品です。

独自製法で特許取得

亜鉛メッキ鋼板を屈折して成形する独自の製造手法を確立し、特許を取得（第5431211号）しています。

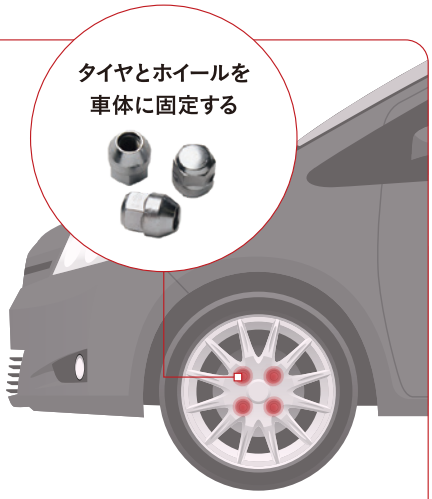
国内シェア率 70%超

国内シェア 第1位

世界シェア 挑戦中! 第1位を目指して

純国産へのこだわり

ホイールナット



より良い製品づくりを目指して開発した高性能な純国産製品

ホイールナットは、車体（ハブ）とタイヤを繋ぎ止める、走行安全を支える極めて重要なネジ部品です。現在、国内で流通する製品の多くは海外製ですが、品質やアフターサポート体制が長年の課題となっていました。「もっと信頼できる、本当に良いモノを届けたい」この強い想いから、私たちは2024年、本市場へ新規参入しました。製造工程のすべてを国内で行う「純国産」にこだわり、緻密な精度管理と迅速なサポート体制を確立。日本メーカーとしての誇りを胸に、モビリティ社会へ新しい安心の基準を提案していきます。

圧倒的な防錆性能

ホイールナットでは極めて稀な特殊表面処理を採用し、他社製品と比較して約10倍（当社比）の防錆性能を実現しました。

剛性力

流体力学解析により、通常のホイールナットと比較して応力分散の優れた剛性力を実現しました。

安定した製品供給

「純国産」のサプライチェーンを独自に構築し、遅延なく確実に製品をお届けできる供給体制を確立しています。

国内シェア圧倒的ナンバーワンのバランスウェイトメーカー

バランスをカタチにする

Support Safety

自動車が安全かつ快適に走行するために
必要不可欠な部品がホイールバランスウェイト。
環境に優しい鉛フリーや六価クロムフリーに
いち早く取り組んできたパイオニアとして、
設計・開発から行ない、
世界でも3本の指に入るメーカーとして
存在感を高めています。





企業理念

すべての人に「幸せ」を

当社は、辺り一面山に囲まれた場所に位置しています。
我々はこの地で、世界中の車に装着される部品を製造し、
バランスウェイトでは国内No.1の生産数を誇るまでに成長しました。

そんな当社が、最も重要にしているものは「人」です。
従業員に「この会社で働けて幸せだった」と思ってもらうために、
生活の向上と安定、そして、快適に仕事ができるように、
働く環境（工場、事務所）をキレイにするだけでなく、
やりがい、働きやすさ、楽しさを日々追求しています。
また、我々が生き生きと働くことは、お客様との信頼関係にも繋がり、
いい仕事につながっていく源であると考えています。

従業員、お客様だけではなく、地域の皆様、従業員のご家族など、
東豊工業を取り巻くすべての人に「いい会社だ」と言ってもらえることを目指し、
すべての人に「幸せ」になってもらうこと。
これが、当社の存在意義だと考えています。

事業紹介

国内No.1のシェアを誇るホイールバランスウェイトをはじめ、
自動車に欠かせない部品を生産しています。



ホイールバランスウェイト

自動車の安定走行に欠かせない、タイヤの回転バランスを整えるための部品を製造しています。国内の多くの自動車メーカーで採用されており、環境に配慮した鉄製ウェイトを主力製品として展開しています。国内ナンバーワンのシェアを支える安定した供給体制で、世界のモビリティの安全に貢献しています。

東豊工業の技術がなかったら…?

走行中にホイールに振動が発生してハンドルが安定せず、安全・快適に走行できなくなることに。重大な事故を引き起こす危険性があります。

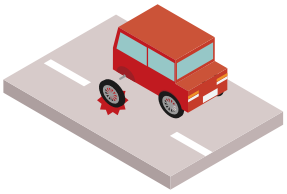


ホイールナット

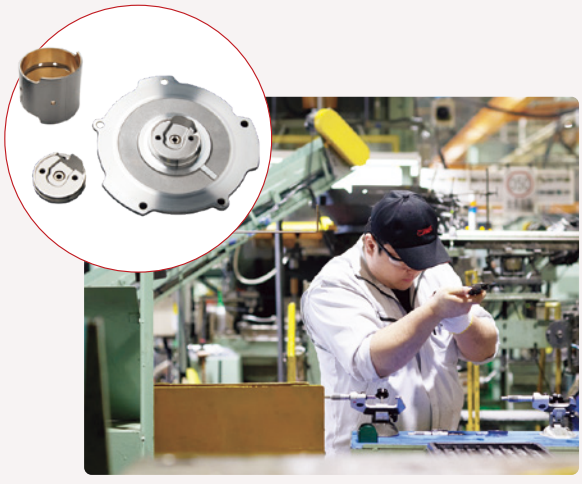
これまで海外製が主流だった市場に対し、圧倒的な防錆性能を誇る「純国産」の品質を強みに2024年に新規参入しました。他社比約10倍の耐食性を実現した独自のメッキ技術や、緩みにくさを追求した「笠つき」形状の設計など、東豊工業ならではの高度な技術力で、安心・安全な走行を支えています。

東豊工業の技術がなかったら…?

走行中にナットがサビたり、緩んだりしてしまうトラブルが増えることに。足元の安全を保てなくなり、安心したドライブができなくなってしまいます。







受託加工品

シャフト回転時の油膜形成でエネルギーロスを防ぐブシュ（軸受け）製品の製造や、大型ディーゼルエンジン車等に使われる、コンプレッサーへのオイル侵入を防ぐシール機能をもつターボ部品の組付けなどを行なっています。ミクロンレベルの精度要求にも応え、多彩な分野で自動車産業を支えています。

東豊工業の技術がなかったら…?

エンジンの性能が十分に発揮されず、燃費が悪くなるなどのエネルギーロスが発生することに。自動車がスムーズに動かなくなり、環境への負担も増えてしまいます。



東豊工業の挑戦

ゼロからの開発、常識を覆す発想。
より良い製品を届けるため、私たちは壁を乗り越え、走り続けています。

ナット分野への新規参入

社運をかけて挑んだ国産ナットの開発

これまで輸入に頼っていたナットを国産化し、日本の技術力で圧倒的なクオリティと安定供給をかなえたい。
そんな想いから、国産ナット開発への挑戦が始まりました。

お客様の悩みから始まった挑戦

「海外製は品質が不安定」というお客様の悩みを受け、社運を賭けた巨大プロジェクトが始動。莫大な設備投資に不安の声もありましたが、社長の「絶対にやるぞ」の一言で空気が一変。ノウハウ皆無の状態から、全員で未知の課題へ挑みました。

7度目の正直で実現

低コストで高耐食なメッキ技術の採用や、前例のない「笠つき21ミリナット」の形状を独自に設計。ゆるみの壁にぶつかりながらも、他社製品の分析や栃木県の試験場での検証を繰り返し、7度目の正直でついに理想の品質を掴み取りました。

不可能を可能にするDNA

国内では採算困難と言われたメッキ処理を実現し、圧倒的品質の「純国産ナット」が誕生。困難を恐れない精神が、私たちの強みです。





これまでの常識を変える、DXへの挑戦

デジタル生産管理板を自社開発



以前は紙の日報で実績を管理し、作業者が自ら計画を立てていました。しかし、それでは急な欠勤時に状況が掴めず、一人ひとりに大きな負担が。そこで「現場を楽にしたい!」という想いから、情報の見える化による環境づくりが始まりました。開発は苦難の連続。特に「生産計画機能」は難航し、一度は形にしたものの使い勝手が悪く、ゼロベースで作り直すという壁にも直面しました。それでも、仲間が「いいものを作ろう」と協力してくれたおかげで、一歩ずつ前進しています。現場からは「このノウハウを使って有給を取りやすい計画を作りたい!」と前向きな声も。自分たちの手で未来を作る挑戦は、ここからさらに加速していきます。

部署を越えたチームワークで、逆境を突破

黒色ホイールバランスウェイトを開発



きっかけは、お客様からの「黒いホイールに馴染むウェイトが欲しい」という要望でした。しかし、採用予定の材料が突然廃止され、自社塗装を迫られる事態に。準備期間は通常の半分以下のわずか4か月。設備もノウハウもない中、ジグザグ状の塗装ラインを設計する「ぶっつけ本番」の挑戦が始まりました。量産開始後も不良が多発し、約1年は苦戦。それでも、製造・設計・品質管理のメンバーが毎朝顔を合わせ、改善を繰り返しました。その結果、不良率を2%から0.2%まで下げることに成功したのです。現在、この黒いウェイトは国内の高級車の足元を支えています。部署の垣根を越えて知恵を出し合い、最高の製品を届ける。私たちはこれからも、新しいモノづくりに挑戦し続けます。



会社概要

会社名	東豊工業株式会社
設立	1966年5月2日
資本金	4,560万円
代表者	代表取締役　山口裕
従業員数	150名
拠点	【本社工場】 〒444-3222 愛知県豊田市下山田代町カシブチ36番地 TEL:0565-90-2131／FAX:0565-90-2514 【番場工場】 〒444-3222 愛知県豊田市下山田代町番場25番地 【脇ケ入工場】 〒444-3231 愛知県豊田市花沢町脇ケ入6番地1 【海外拠点】 TOHO KOGYO VIETNAM CO.,LTD（ベトナム）



東豊工業ウェブサイトもぜひご覧ください。
https://tohokk.co.jp/

\あなたの得意はどこに活きる?/

東豊工業の仕事と役割のハナシ

現場を支える技術職から、組織を支える事務・一般職まで。
東豊工業をカタチづくる、職種と役割を紹介します。

技術系総合職



生産技術

製品を安定してつくるための設備や、生産方法を考える仕事です。

- 自社・他社設備の設計、開発、改善
- 設備の組付け・調整、生産準備
- 生産効率や安全性の向上検討



製品開発

新しい製品を生み出し、自社の技術力を形にする仕事です。

- 新製品の設計や試作
- 市場や顧客ニーズのリサーチ
- 自社製品の性能評価・改良検討



事務系総合職



品質管理

製造現場と一緒に課題に向き合い、品質を高めていく仕事です。

- 製品の品質判定、不良品への対応
- 不良原因の分析と再発防止
- 現場での品質改善活動の推進



生産管理

生産計画を立て、工場全体をスムーズに動かす仕事です。

- 原材料・部品の在庫管理
- 完成品の数量管理
- 生産スケジュールの立案・調整



一般職



総務

社員が安心して働ける環境を整え、会社を支える仕事です。

- 勤怠・休暇などの労務管理
- 社内規定・ルールの整備
- 社内行事や各種手続きの運営



経理

会社のお金を管理し、経営の基盤を支える仕事です。

- 売上・支出の管理
- 仕訳入力、伝票整理
- 月次・年次決算業務



製造職



機械オペレーター

機械を操作し、製品を正確につくる仕事です。

- 加工機・組立機の操作
- 段取り替え・条件設定
- 日常点検・簡単な調整作業



製品検査員

完成した製品を検査し、品質を管理する仕事です。

- 外観・寸法などの製品検査
- 検査結果の記録・管理
- 検査基準に基づく判定



＼ ここでの生活、どうですか？ ／

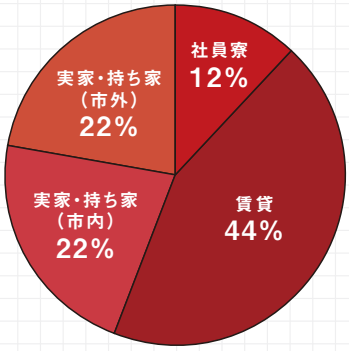
気になる社員の暮らしのハナシ

仕事以外の時間も自分らしく。
データや社員の声から、東豊工業で送る「飾らないライフスタイル」を紐解きます。

どこに住んでる？

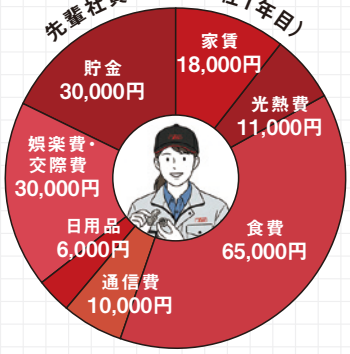
約5割が社員寮や賃貸を利用し、職場の近くで生活しています。通勤時間を短縮できるため、浮いた時間を趣味や休息にあててプライベートを充実させられます。周辺は生活環境が整っており、会社からのサポートもあるため、経済的・精神的なゆとりを持って働けます。

※30代以下の従業員を対象に集計



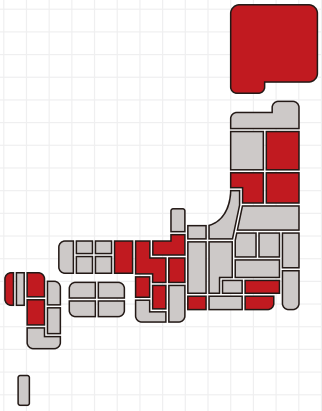
1か月の出費は？

福島県から就職を機に転居し、現在は社員寮で一人暮らし中です。徒歩圏内にコンビニがあり、ネットスーパーも活用できるため、車がなくても不便はありません。自炊をしない自分のスタイルに合っていて、想像以上に快適な毎日を過ごせています。



出身地は？

北は北海道から南は熊本まで、全国各地からメンバーが集まっています。地方出身者が多く、温かく迎え入れる文化が根付いています。多様なバックグラウンドを持つ仲間がいるからこそ、新しい視点やアイデアが生まれやすく、誰でもすぐに馴染める開放的な雰囲気です。



休日はどうやって過ごしてる？



数字で見る東豊工業

平均勤続年数
（2026年1月時点／契約社員を除く）
12.5年

平均残業時間
（2025年1月～12月）
18.4時間

年間休日
121日

平均有給取得日数（率）
（2025年1月～12月）
11.6日
（70.4%）

新卒定着率
（直近5年）
100%

平均年齢
（2026年1月時点／満年齢）
41.2歳

男女比
（2026年1月時点）
75:25

働きやすさが認定されています!
健康経営優良法人2026
愛知県休み方改革マイスター企業

東豊工業

1日の仕事の流れや社内のリアルな風景を採用サイトでチェック!
https://tohokk.co.jp/recruit/